



11月号

稻刈りも終わり、柿の実は熟して、もみじが色づき始めました。賀宝の里の周りは秋一色です！

11月にある2つの祝日。文化の日はもともと明治天皇のお誕生日でした。ではもう一方の「勤労感謝の日」の成り立ちをご存知でしょうか？飛鳥時代から続く五穀豊穣を感謝する宮中行事、「新嘗祭（にいなめさい）」がその前身です。農業国であった日本はこの言わば収穫祭・感謝祭を國事行事として執り行つていましたが、戦後、天皇の政策により、現在の形に変えられました。「勤労をたつとび、生産を祝い、国民がいに感謝しあう」と国民の強い結びつきを危惧したGHQとがまず基本になるのではないか、そんなことを考えます。全てのサービスが行き届いたホテルや旅館は快適でも、ずっと行つる、「生きがい」とは、役割があること

発行／印刷
社会福祉法人 正清会
賀宝の里白松苑
山口市佐山158
TEL 083-988-2555

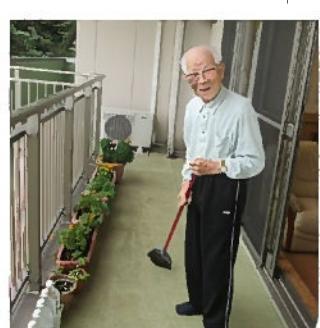
「生きがい」を考える

11月にある2つの祝日。文化の日はもともと明治天皇のお誕生日でした。ではもう一方の「勤労感謝の日」



とそこで暮らそとは思いません。必要な物が揃い、全てをしてもらえるのに、そこには生きがいを感じられます。なぜなら、そこには自分の役割がないからです。賀宝の里は、ずっと暮らすことのできる場所であるためには、たとえ介護が必要になつても、何らかの役割を担つていただくなされると、それも人から与えられるのではなく、自分が決めることが大切だと思つています。

若いころからお花が大好きだったHさん。賀宝の里に飾るお花をいつもヨーディネートしてくださいます。花の世話をするのが大好き。いつも花と関わっていたい」と本当にいきいきしていらっしゃいます。



つれづれ



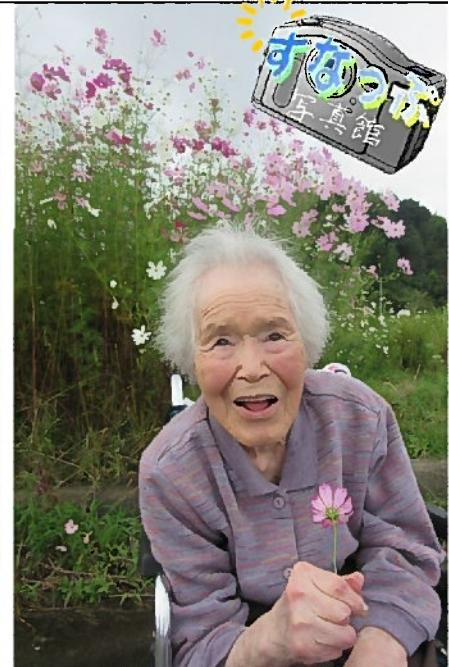
いはOさんの出番です。いつも何かすることはない？私は働き者だから、動いてないと落ち着かないの」と手伝つてくださいます。お掃除はSさんの担当です。室内でもベランダでも、Sさんが掃除してくださると、ホコリ一片落ちていません。料理もお得意なので、女性職員からは、「おムコに来てほしい」とモテモテになりました。女性職員からは、「おムコに来てほしい」とモテモテになります。お掃除はSさんの担当です。室内でもベランダでも、Sさんが掃除してくださると、ホコリ一片落ちていません。料理もお得意なので、女性職員からは、「おムコに来てほしい」とモテモテになります。

はつひいデイ



デイサービスにも、職員並みに(!?)仕事を手伝って下さる方がいらっしゃいます。米とぎ、配膳、お皿洗い、お洗濯、植え物のお手入れなど。お手伝いの種類はいろいろです。主婦業大ベテランの女性の方や「家でもしているから」と男性の方まで、性別も関係ありません。

午後のおやつが終わると、皆さん暗黙の了解でコーヒーカップやお皿を一ヶ所に集められ「洗濯物は乾いちらんかね～??」と、いつものお言葉。職員が焦って洗濯物をとりこんで、皆さんの元へ持って行きます。一人だと何分かかるか分らない大量の洗濯物も、皆さんの手にかかれればあっという間に終わります。「あなた達（職員）も忙しいでしょ？」「家じゃもうする機会がないから、ここで役に立ててうれしいのよ」との有難いお言葉に、感謝いっぱい、甘えさせてもらっている私たちです。



〒754-0894 山口県山口市佐山 158 番地
Tel 083 - 988 - 2555
Fax 083 - 988 - 2552

【尊厳・敬愛・和】
社会福祉法人 正清会
かほく はくきょうくい
賀宝の里 白松苑

メール： kagaho@hakusyoen.jp
ホームページ： <http://www.hakusyoen.jp>

生活から暮らしへ
ずっと普通に「暮らす」
○特別養護老人ホーム
ぼたん るり やまぶき
(全室個室・ユニット型)

施設から住まいへ
いつ来ても、私の「住まい」
○ショートステイ
もえぎ
(全室個室・介護予防対応)

他人ごとから自分ごとへ
「自分のこと」のように親身な対応
○デイサービス

(土曜日 & 祝日も営業・介護予防対応)

お知らせ 今年もやります!
たこあげ&もちつき
日時 12月1日(水) 10時~
保育園さん、地域有志、ボランティアのみなさんと一緒に楽しいひとときを。遊びに来てね!



皆さんにはかわいい「ひ孫さん」がいらっしゃいます。ひ孫さんを抱っこできるよう頑張りましょうね。と声をかけると、真剣な表情され、リハビリに取り組まれます。手も少しずつですが、動くようになります。今度ひ孫さんが遊びに来た時には、僕にも抱っこしてください。まつてます!

山本リーダーの
ココだけの話